

『第 28 回 2022 年度アートコンテスト町田市展』を終えて

会長 坂本 誠司

今年も新型コロナ感染拡大の厳しい状況の中での開催となりましたが、出品者の皆様の熱い思いと関係者各位のご支援、ご協力のお蔭で無事にそして盛況裏に終えることが出来ました。改めまして皆様に心より御礼申し上げます。

今回第 28 回展の大きな特徴の一つは初出品者の作品が多かったことです。全出品数 183 点（前回は 105%）のうち 35 点（19%）が初出品者の作品で、しかもそのうち 9 点が市長賞を含む賞を受賞しています。町田市の美術愛好家の層の厚さとレベルの高さを感じました。二つ目の特徴は来場者が大幅に増えたことです。前回は 170%の約 3,000 人の方がご来場になり、活気のある会場を作ってくれました。そして三つ目の特徴は、佐々木審査委員長が授賞式の講評の中でおっしゃっておられたことですが“キラッと光るものを持った作品が多く、これまでにないレベルの高い市展”だったことだと思います。

HP の充実、PR 活動の推進が上記の第 28 回展の特徴を作りだした要因の一つだろうと推定されますが、今後ともこれらの活動をより一層活発化して、町田市展を質量共に更に発展させていきたいと思っております。今後とも皆様のご協力、ご支援を宜しく申し上げます。

第二十八回 町田市展



第 28 回 2022 年度市展

協会のホームページで受賞作品を写真で紹介しています。4 ページ目の QR コードをスマートフォンで読み取るかブラウザで“町田市美術協会”を検索してください。

【受賞者一覧】

【市長賞】

松倉 志信 桃猫さん 日本画

【町田市教育長賞】

池澤 将一 バラードが聴こえる 油彩
伊藤 崇之 虚実空間 写真

【町田市文化協会長賞】

牧田 章太郎 Nora アクリル
菅野 幸子 たこ 陶芸

【町田市美術協会長賞】

加畑 省彦 華やぐ朝に フレスコ画
住吉 利菜 ゴミは連鎖する 工芸

【町田市文化・国際交流財団理事長賞】

安部 秋男 長津田・大林寺の桜 鉛筆画+水彩
坂本 美智子 天使が舞い降りてきた 人形

【町田商工会議所会頭賞】

角田 信一 Rさんのメール 油彩
木林 靖忠 Lockheed Constellation 工芸

【秀作賞】

伊藤 正 「小山田にて」 水彩
佐藤 宏行 虚舎那仏 版画

【三橋国民賞】

吉村 真琴 漂 流 人形

【町田市観光コンベンション協会会長賞】

続木 唯道 夢 (リヤドロ天使) 油彩
平田 真一 八十八夜の夜明け 写真

【町田市農業協同組合賞】

山本 えりこ water moon ガラスオブジェ

【世界堂賞】

桐生 正和 雑貨屋のたまぐれ 水彩

【FC 町田ゼルビア友好賞】

渡引 愛実梨 bedtime 油彩
三浦 慶子 ガザニアの世界 手芸

【オーディオテクニカ賞】

小松 健二 冬支度 写真

【マツダ賞】

高橋 佳文 無題 アクリル
猪飼 輝子 行かないで！ 油彩

【ホルベイン賞】

市川 正孝 江ノ島ヨットハーバー アクリル

【クサカベ賞】

比留間 要 春の雨 水墨
吉倉 美都子 ミモザ 油彩

【ミュージアム賞】

荒井 康全 黄昏のアトロシティー ミクストメディア

【ターナー色彩賞】

永井 淑子 露の晴れ間に 日本画
山口 隆 ひなた村迎春 油彩

【町田パリオ賞】

川上 岳郎 ナミマイマイ 彫刻



町田市長賞 松倉 志信「桃猫さん」

この度は誉れ高い町田市長賞を頂戴し誠にありがとうございます。ここ数年家族を支えるため仕事に追われ絵を描く機会のない年月を過ごしてまいりましたが、久々に筆をとり、思いかけず受賞できたことに喜びが隠せません。応募者の皆様の大作を前に、30号という小さな作品が受賞できたことに、審査員の皆様に深く感謝を申し上げます。描いたのは18歳になる愛猫さんですが、目の開かない頃から育ててきたのでわが子のように愛おしく、老齢のためこれが彼女の最期の姿になるだろうと思いながら描いた作品でしたのでとても嬉しく思います。どうもありがとうございました。



町田市教育長賞 伊藤崇之「虚実空間」

思いがけず大きな賞を頂き驚きです。本作は本当に偶然の産物でした。地域の写真サークルの展覧会用に撮影し先輩方に見ていただいたところ、当初の撮影意図とは違った点で評価を頂き、市展に出すことになりました。審査いただいた先生方とご指導いただいている先輩方に感謝します。



イベント・講習会報告

■写真・水彩画スケッチ初心者講習会中間報告

9月17日（土）、町田市美術協会と町田市フォトサロンの共催で、今年度1回目の写真と水彩スケッチ講習会を忠生公園で実施しました。当日は台風14号の影響で午後より雨との予報でしたが、終了時刻まで雨も降らずに終わることができました。

写真は小川先生、水彩は古賀先生のご指導で開始、写真7名（一般参加者2名）、水彩12名（一般参加者10名）合計19名が参加。写真は12時上がりで水彩は14時まで作品の完成を目指しました。水彩は一般参加者が多く、熱心に終了時刻まで描いていました。

次回は11月12日（土）薬師池公園で開催予定です。

さらに講習会参加者の作品展を2023年1月25日（水）から1月30日（月）の間、町田市フォトサロン1階展示室で行う予定です。

なお今年度は、デッサン講習会を新たに企画し、10月22日（土）に成瀬駅前市民センターにて行いました。

（研修担当理事 中村 武司）



■第44回 町田市民文化祭「絵画・写真・手工芸展」開催報告

町田市文化協会主催の令和4（2022）年第44回町田市民文化祭“秋の催し”が開催され、町田市美術協会は10月12日（水）～16日（日）の期間、町田市立国際版画美術館市民展示室において「絵画・写真・手工芸展」を開催しました。期間中、558人の来場者にご覧いただきました。作品数は絵画43点、写真23点、手工芸品11点の総数77点とほぼ昨年並みですが、市展来場者へのチラシ配布やHPでのPRの効果でしょうか、一般の方の応募が全体の25%を占めるなど幅広い方々に参加して頂きました。



2022年度市美展の作品募集

令和4年度町田市民文化祭“春の催し”（無審査・公募展）

第48回「町田市民美術展」

会期：令和5年（2023年）年2月25日（土）～3月5日（日）（2月27日（月）は休館日）

会場：町田市立国際版画美術館 企画展示室（2階）・市民展示室（1階）

主催：（一社）町田市文化協会 共催：町田市

出品申込み締切日：令和5（2023）年1月16日（月）（当日消印有効） 詳細は出品規定をご覧ください。

理事会だより

■会員増強への取組みと会員の皆様へのお願い

会長 坂本誠司

会員増強は市美協の活性化には必要不可欠です。昨年度は下げ止まりはしたものの増加傾向に転じるまでには至りませんでした。今年度もこの重要課題に以下のように取り組んでいます。

- (1) まず美術協会、『市展』『市美展』を知ってもらう⇒HP 充実と活用、各種 PR 強化
- (2) 『市展』『市美展』『秋の文化祭』の非会員出品者に入会勧誘の DM (特に市展受賞者)
- (3) ジャンルの拡大、若い世代の取り込み⇒①版画、陶芸等 ②大学、美術学校等に PR
- (4) 団体会員勧誘⇒各種美術団体、サークルへアプローチ

会員の皆様には、お知り合いやご友人に是非お声掛けして頂き、会員勧誘にご協力ください。

■理事を募集しています！

期間は 2023 年 4 月～2025 年 3 月までの 1 期 2 年です。自薦、他薦を問いません。事務局までメール、電話、ハガキ等でご連絡ください。美術協会の活動は会員の皆様のご協力と支えられています。入会年数や経験の有無は問いません。お手伝いして下さる方大歓迎です。

■町田市美術協会ホームページ バージョンアップ！

市美協ホームページでは市展、市美展の 2 大展覧会、秋の文化祭展覧会、講習会の案内・募集、会員の展覧会開催予定など、会員の皆様と一般の方に役に立つ情報をタイムリーにお知らせしています。このページ右下のアドレスまたは QR コードからアクセスしてご覧ください。

会員動静

(2022 年 10 月 21 日現在)

1. 入会 (敬称略)

No. 497 外川 亨子、No. 498 吉崎 正二
No. 499 増田千鶴子、No. 500 山本えりこ
No. 501 吉村 真琴、No. 502 吉村梨花子

2. 退会 (敬称略)

No. 300 松尾邦子、No. 460 渡辺静子
No. 446 内田 恵市

3. ご逝去 (敬称略)

No. 259 畑野 賢一

4. 会員の展覧会情報

●南画院展写真の部

会期：10 月 24 日(月)～10 月 30 日(日)
会場：東京都美術館
出品者：高砂 寿一

●第 34 回 GENBI 展

会期：11 月 1 日 (火) ～6 日 (日)
会場：町田市立国際版画美術館
出品予定者：古賀邑美、加瀬友一、永島公子他

●「フォト俳句展」四季折々の詩情 尾崎義之個展

会期：11 月 2 日 (水) ～7 日 (月)
会場：町田市フォトサロン 1 階展示室
出品者：尾崎義之

●町田市写真協会会員展

会期：11 月 2 日 (水) ～7 日 (月)
会場：町田市フォトサロン 2 階展示室

●第 48 回秋季蒼騎展

会期：11 月 10 日 (木) ～11 月 16 日 (水)
会場：東京都美術館 (上野)

出品予定者：永峯千枝子、川真田ひめ、東 恵子他

●第 8 回 FUGA 展

会期：11 月 23 日(水・祝)～11 月 27 日(日)
会場：小田急相模大野駅隣接ボーン 3F
「ユニコムプラザ相模原マルチスペース」
出品者：木林滯子、渡邊立夫

次号 149 号 (4/1 発行) に掲載希望の展覧会情報は 3 月 10 日までに事務局にご連絡ください。
またホームページへの掲載は随時受け付けています。

[編集後記] 暑い夏が終わり、秋たけなわの季節。屋外に出て写真やスケッチがしやすくなりました。田んぼのあぜ道で虫取りに夢中の幼い兄弟は 60 数年前の自分の姿に重なり思わずパチリ (い)

町田市美術協会

会長 坂本 誠司

HP <https://www.machida-shibikyo.com>

事務局 〒194-0054 町田市能ヶ谷 6-6-6

伊藤方 Tel: 070-3780-5867

e-mail: shibikyo.jimu@gmail.com

